

事務事業名	健康診査事業	担当	健康福祉部 健康増進課 健康づくり係
政策名	02 「笑顔づくり」～安心と元気アップ!～	施策名	6 健康づくりの推進
成果指標	名称	単位	2 年度実績
	がん検診受診率（全がん平均）	%	26.2
	特定健診受診率	%	37.3
	後期高齢者健診受診率	%	35.3
事業概要	健康寿命の延伸・生活の質の向上を図るため、感染症法、健康増進法、高齢者医療確保法に則り、結核検診、肝炎ウイルス検査、基本健診（要保護者）、がん検診（胃・肺・大腸・前立腺・子宮・乳）、特定健診、後期高齢者健診を実施する。また、本市独自の事業として、30代向けの特定健診であるヤング健診を実施する。		
2 年度実績・成果・課題	<p>R2年度は感染症拡大の影響により、がん検診受診率（全がん平均）3.2%低下（*1）、特定健診受診率6.8%低下（*2）、後期高齢者健診受診率1.4%低下（*3）となった。 コロナ禍の受診控えが続き生活習慣悪化や重症化を招かないよう、その兆候を早期に発見し介入につなげるための健診未受診者対策が重要となる。</p> <p>*1 R1年度受診率29.4%受診者数38,300人 R2年度26.2%33,428人 *2 R1年度受診率44.1%受診者数 6,426人 R2年度37.3% 5,342人 *3 R1年度受診率36.7%受診者数 2,858人 R2年度35.3% 2,584人</p> <p>特定健診・後期高齢者健診の対象者は、長期入院者・特定施設入居者等所定の者を含まない。 受診率は、前年度の特定健診・後期高齢者健診については法定報告値、他は市調べ。</p>		
今後の方向性と具体策	<p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的絞込み <input type="checkbox"/>目的拡充 <input type="checkbox"/>事業統廃合 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 <input type="checkbox"/>予算削減 <input type="checkbox"/>予算増大 <input type="checkbox"/>現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p> <p>【具体的な改善案】 個別健診（特定健診・特定保健指導・がん検診）の新規導入、既存の個別健診（後期高齢者健診・女性がん検診）の利用勧奨強化（理由） ・感染症対策の長期化に備えた分散化を図れる。 ・現状では、治療や精密検査はかかりつけ医、健診は市と交錯しており、受診者に関する細やかな情報の共有及び連携が、迅速かつ円滑でない面がある。個別健診活用により、かかりつけ医が通院中の方の治療情報、健診情報、精密検査該当有無情報を一貫して把握できれば、迅速に対処できる環境が整う。 ・がん検診について、一次検診も医療機関で実施できれば、受診者の利便性向上により今まで受診していなかった層でも受診しやすい環境が整う。また、胃内視鏡検査が医療機関で実施できれば、胃X線検査を受けられない方でも胃がん検診を受診しやすい環境が整う。 ・特定健診について、全国的な傾向と同様に、本市の未受診者の理由の58%を「通院治療中で必要ないと思っている」が占めている。かかりつけ医で特定健診を実施できれば、こうした通院中の方が受診しやすい環境が整う。</p>		